

## 令和7年度 埼玉県総合評価方式【委託】に係る入札参加者アンケート

### 現在の総合評価の制度について

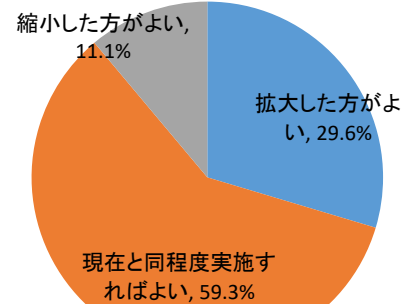
埼玉県では、委託業務の総合評価は県土整備部における土木設計等業務から試行を開始し、令和5年度に対象部局を拡大、令和6年度には測量、地質・土質調査業務に対象を拡大しました。令和6年度は計59件(土木設計等業務49件、測量業務9件、地質・土質調査業務1件)を総合評価方式で発注しています。

**設問1** 土木工事委託業務の総合評価方式による発注についてどのように考えますか。

\* 貴社が対応可能な業務のみお答えください。

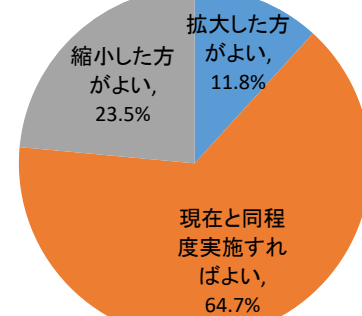
#### ア設計業務

|               | 回答 | 割合     |
|---------------|----|--------|
| 拡大した方がよい      | 8  | 29.6%  |
| 現在と同程度実施すればよい | 16 | 59.3%  |
| 縮小した方がよい      | 3  | 11.1%  |
| 合 計           | 27 | 100.0% |



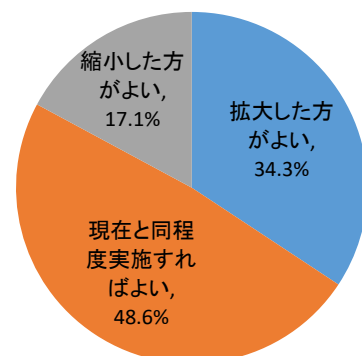
#### イ点検業務

|               | 回答 | 割合     |
|---------------|----|--------|
| 拡大した方がよい      | 2  | 11.8%  |
| 現在と同程度実施すればよい | 11 | 64.7%  |
| 縮小した方がよい      | 4  | 23.5%  |
| 合 計           | 17 | 100.0% |



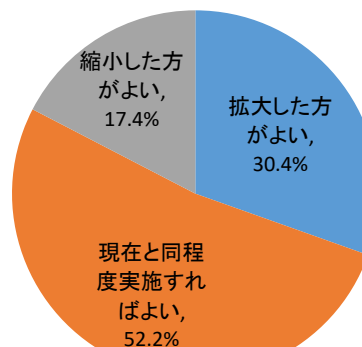
#### ウ測量業務

|               | 回答 | 割合     |
|---------------|----|--------|
| 拡大した方がよい      | 12 | 34.3%  |
| 現在と同程度実施すればよい | 17 | 48.6%  |
| 縮小した方がよい      | 6  | 17.1%  |
| 合 計           | 35 | 100.0% |



#### エ調査業務

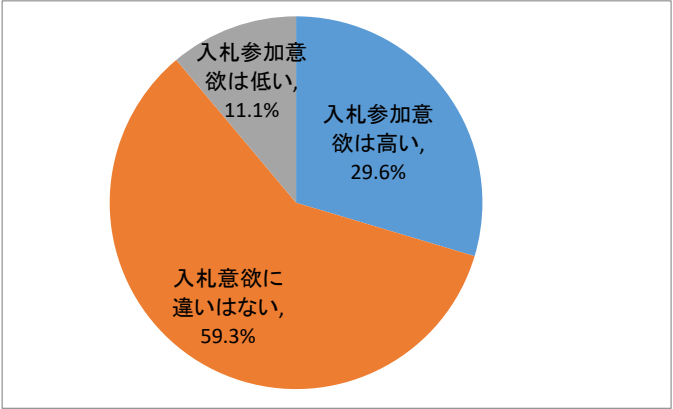
|               | 回答 | 割合     |
|---------------|----|--------|
| 拡大した方がよい      | 7  | 30.4%  |
| 現在と同程度実施すればよい | 12 | 52.2%  |
| 縮小した方がよい      | 4  | 17.4%  |
| 合 計           | 23 | 100.0% |



設問2 総総合評価方式による入札の一般競争入札(価格のみ)に比べた入札意欲を伺います。  
\* 貴社が対応可能な業務のみお答えください。

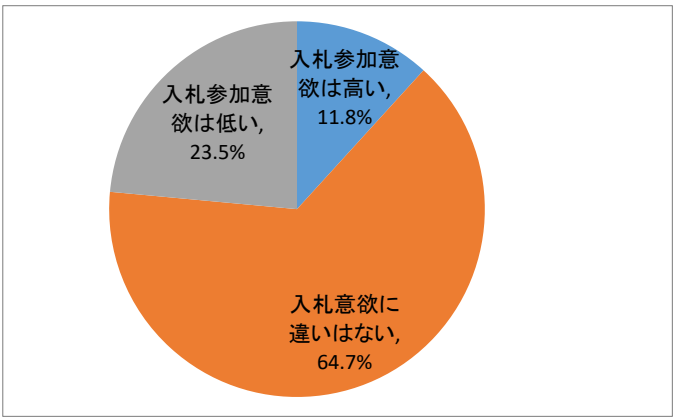
ア設計業務

|            | 回答 | 割合     |
|------------|----|--------|
| 入札参加意欲は高い  | 8  | 29.6%  |
| 入札意欲に違いはない | 16 | 59.3%  |
| 入札参加意欲は低い  | 3  | 11.1%  |
| 合 計        | 27 | 100.0% |



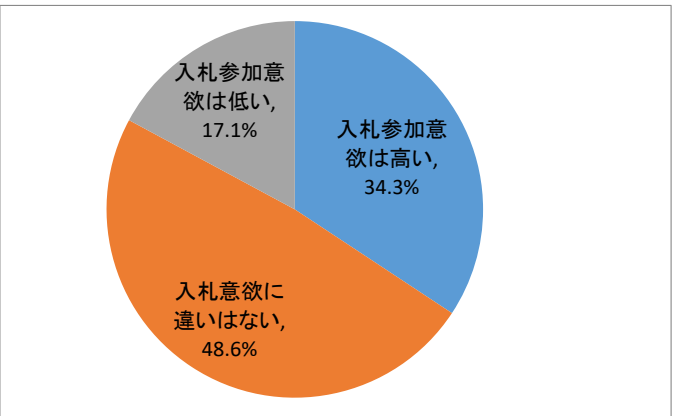
イ点検業務

|            | 回答 | 割合     |
|------------|----|--------|
| 入札参加意欲は高い  | 2  | 11.8%  |
| 入札意欲に違いはない | 11 | 64.7%  |
| 入札参加意欲は低い  | 4  | 23.5%  |
| 合 計        | 17 | 100.0% |



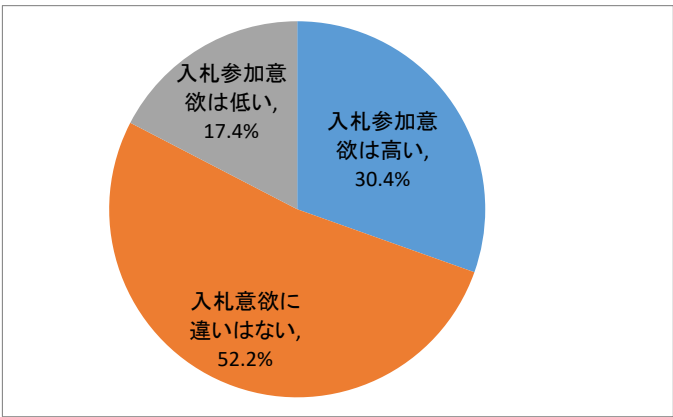
ウ測量業務

|            | 回答 | 割合     |
|------------|----|--------|
| 入札参加意欲は高い  | 12 | 34.3%  |
| 入札意欲に違いはない | 17 | 48.6%  |
| 入札参加意欲は低い  | 6  | 17.1%  |
| 合 計        | 35 | 100.0% |



エ調査業務

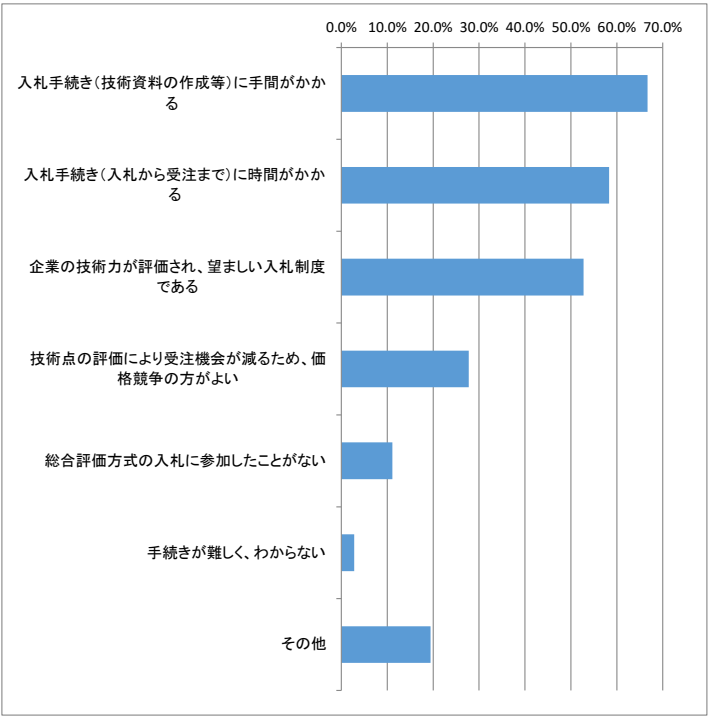
|            | 回答 | 割合     |
|------------|----|--------|
| 入札参加意欲は高い  | 7  | 30.4%  |
| 入札意欲に違いはない | 12 | 52.2%  |
| 入札参加意欲は低い  | 4  | 17.4%  |
| 合 計        | 23 | 100.0% |



設問3 総合評価方式による入札について、どのようにお考えですか。（複数回答可）

|                              | 回答 | 割合    |
|------------------------------|----|-------|
| 入札手続き(技術資料の作成等)に手間がかかる       | 24 | 66.7% |
| 入札手続き(入札から受注まで)に時間がかかる       | 21 | 58.3% |
| 企業の技術力が評価され、望ましい入札制度である      | 19 | 52.8% |
| 技術点の評価により受注機会が減るため、価格競争の方がよい | 10 | 27.8% |
| 総合評価方式の入札に参加したことがない          | 4  | 11.1% |
| 手続きが難しく、わからない                | 1  | 2.8%  |
| その他                          | 7  | 19.4% |
| 合 計                          | 36 |       |

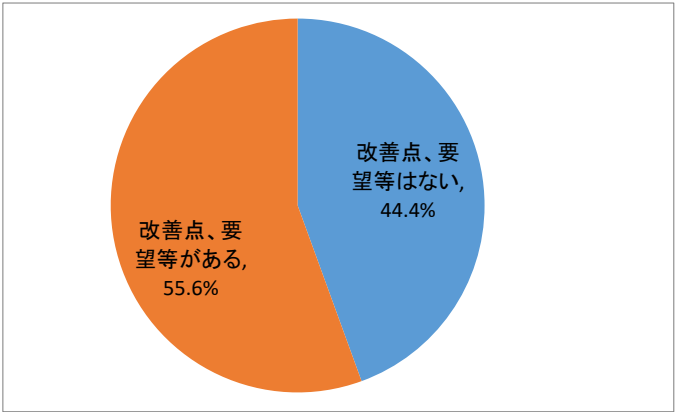
- ※「その他」の具体的な記載（ ）内は同主旨の意見数
- 1 地域性の重視・エリアの絞り込みに関する意見（3）
  - 2 技術力評価の適用範囲・効果の限定性（2）
  - 3 制度趣旨への賛同（技術・価格の総合評価の意義）（2）
  - 4 入札方式・運用（指名競争の活用、事務負担軽減）（2）
  - 5 地域性評価の配点が高すぎることへの懸念（競争の阻害）
  - 6 評価軸の見直し・透明性向上の必要性
  - 7 参加経験と受注実績の不足



設問4 現在の総合評価方式の評価項目について、改善が必要と思われる点や要望がありますか。

|            | 回答 | 割合     |
|------------|----|--------|
| 改善点、要望等はない | 16 | 44.4%  |
| 改善点、要望等がある | 20 | 55.6%  |
| 合 計        | 36 | 100.0% |

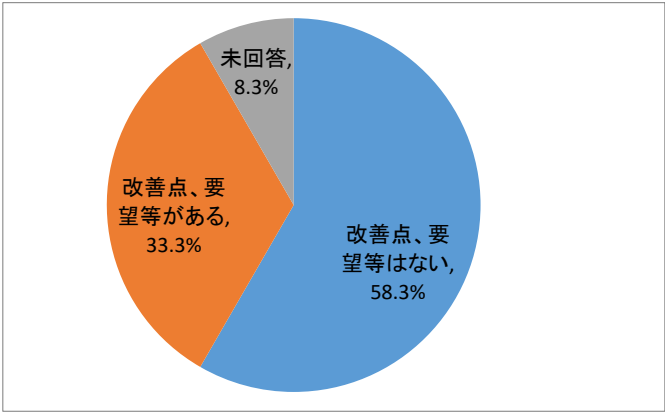
- ※「改善点、要望等がある」の具体的な記載（ ）内は同主旨の意見数
- 1 地域性(地理的条件・地域担い手型)の配点・運用見直し（11）
  - 2 災害防止活動・社会貢献の評価（5）
  - 3 公平性・競争性・入札方式（4）
  - 4 実績評価・業務成績評定の適正化（4）
  - 5 技術力・品質・安全・環境の重視(評価軸の見直し)（3）
  - 6 人材評価(若手・配置予定者・役割)（3）
  - 7 地元性・地域精通の意義(業務特性に応じた評価)（2）
  - 8 手持ち業務・参加条件



設問5 現在の総合評価方式の手続き(技術資料作成など)について、改善が必要と思われる点や要望がありますか。

|            | 回答 | 割合     |
|------------|----|--------|
| 改善点、要望等はない | 21 | 58.3%  |
| 改善点、要望等がある | 12 | 33.3%  |
| 未回答        | 3  | 8.3%   |
| 合 計        | 36 | 100.0% |

- ※「改善点、要望等がある」の具体的な記載（ ）内は同主旨の意見数
- 1 技術資料の簡素化・提出負担の軽減（15）
  - 2 個別項目の見直し(データ項目の削減)（26）
  - 3 重複提出の解消・既存情報の活用（5）
  - 4 期日の延長・運用の柔軟化（5）
  - 5 評価基準・評価方法の透明化・適正化（3）
  - 6 事前審査登録制度の導入（2）



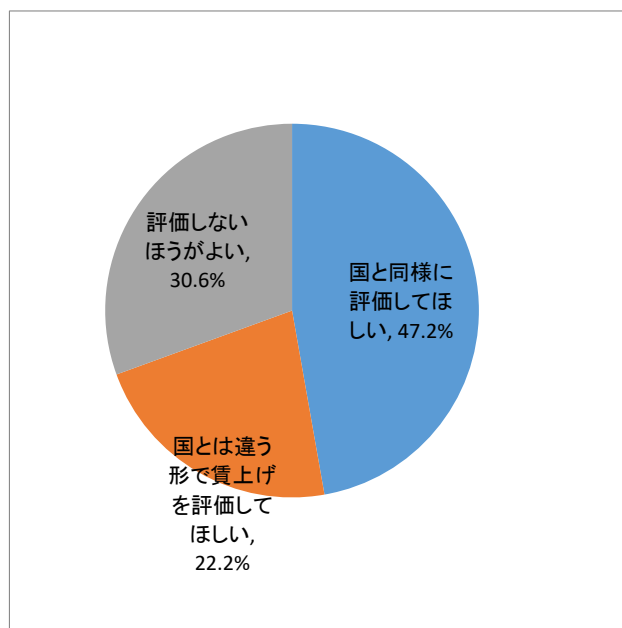
## 総合評価の評価項目について

**設問6** 国では総合評価方式による全ての調達において、入札時に賃上げを宣言した企業に対する加点を行っています。  
総合評価方式における賃上げに係る評価について、伺います。

|                    | 回答 | 割合     |
|--------------------|----|--------|
| 国と同様に評価してほしい       | 17 | 47.2%  |
| 国とは違う形で賃上げを評価してほしい | 8  | 22.2%  |
| 評価しないほうがよい         | 11 | 30.6%  |
| 合 計                | 36 | 100.0% |

※理由についての具体的に記載（ ）内は同主旨の意見数

- 1 国制度の単純踏襲に否定的(県の実情・地域性を優先すべき) (6)
- 2 大企業有利・中小不利(財務体力・賃上げ余力の差) (4)
- 3 総合評価方式の趣旨(技術・品質・地域貢献)と賃上げ評価の適合性 (3)
- 4 賃上げを評価すべき・企業努力の加点賛成(肯定意見) (3)
- 5 賃上げ評価の実効性・受注率/落札率への効果に疑義 (2)
- 6 賃上げは必要だが、自治体メリットのある独自設計を(調整・最適化の要望) (2)
- 7 県内経済・税収への波及の観点からの設計見直し要請
- 8 賃上げは本来自主判断であり、加点目的化には疑義
- 9 業務規模の違い(指摘のみ)

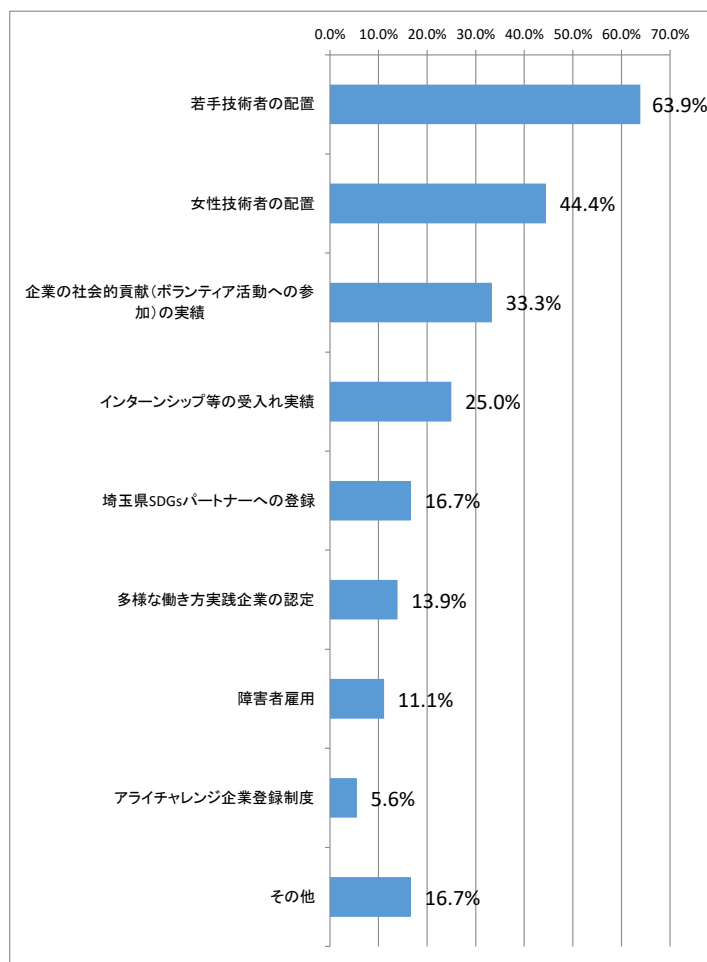


**設問7** 総合評価で加点した方がよい評価項目がありますか。

|                           | 回答 | 割合    |
|---------------------------|----|-------|
| 若手技術者の配置                  | 23 | 63.9% |
| 女性技術者の配置                  | 16 | 44.4% |
| 企業の社会的貢献(ボランティア活動への参加)の実績 | 12 | 33.3% |
| インターンシップ等の受入れ実績           | 9  | 25.0% |
| 埼玉県SDGsパートナーへの登録          | 6  | 16.7% |
| 多様な働き方実践企業の認定             | 5  | 13.9% |
| 障害者雇用                     | 4  | 11.1% |
| アライチャレンジ企業登録制度            | 2  | 5.6%  |
| その他                       | 6  | 16.7% |
| 合 計                       | 36 |       |

※「その他」の具体的な記載（ ）内は同主旨の意見数

- 1 評価項目を増やさない・慎重に運用すべき (3)
- 2 地元(埼玉県内)実績・企業優先 (3)
- 3 認証・表彰・技術装備の評価 (3)
- 4 人材配置の加点(若手・女性・シニア) (3)
- 5 事業者規模への配慮(小規模・業種差) (2)
- 6 加点運用の見直し(実績の取り扱い)



**設問8** 総合評価方式に関する御意見を記入ください。

( )内は同主旨の意見数

- 1 地域性・地元企業の評価を重視すべき (5)
- 2 入札方式の柔軟運用(総合評価一律適用の見直し) (5)
- 3 手続・書類の簡素化、審査運用の改善 (5)
- 4 総合評価方式への基本的賛否 (5)
- 5 技術評価・配点設計の見直し (4)
- 6 中小企業への配慮・公平性の確保 (3)
- 7 品質確保・評価と受注の連動 (2)